

2015～2016年度 活動指針

今期は、以下のことに力を注ぎたいと思います。

①楽しい例会づくり

例会は楽しく魅力がなければ出席率も自然と低下します。誰もが仕事を持ち忙しい身である以上、「なんとか例会に参加をしたい。」「例会に参加をしなければ。」と思うような例会を構築したいと考えます。そのために、他のクラブとの合同例会の推進や飲食を含め、懇親の深めることができるような例会、講師を招いての勉強になる例会などを増やして行きたいと思えます。尚、開催にあたってはライオンテーマが中心となり企画して戴きたいと思えます。

- ・ 他クラブとの合同例会 年1回開催
- ・ 懇親例会(移動例会、納涼例会、新年例会、忘年例会) 年6回開催
- ・ 講師例会 年2回開催

②新たなメンバーづくり

会員増強は、どこのクラブでも永遠の課題であります。前国際会長のテーマの「Ask One」～ひとりかひとり～をというのは会員増強の基本であると考えます。今期は会員増強委員会を設置し、新たなメンバーの獲得に努めたいと思えます。

- ・ 今期増強目標 10名

③アクティビティによる仲間づくり

ライオンズクラブの近年のアクティビティは金銭アクティビティに偏って来ている感があります。本来、アクティビティは労力とコミュニケーションが中心でなければならぬと思えます。

資金獲得事業も具体的なアクティビティがあつてこそのものであり、もう一度労力とコミュニケーションを通じた心温まるアクティビティを開催したいと思えます。尚、下記のメインアクティビティ開催にあたっては、実行委員会を組織したいと思えます。

(メインアクティビティ)

- ・ 弱者救済又は、青少年育成に関する事業(上期11月に実施) ※例として、障がい者とのふれあい、孤児とのふれあいなど

(継続アクティビティ)

- ・ 少年野球大会開催
- ・ 少年サッカー大会開催

④組織づくり

本来ライオンズクラブの運営は、委員会が中心となって行うものであります。ところが近年では、出席率の低迷など執行部が中心となりすぎて一般メンバーとの隔たりがあるように感じます。今期のテーマ「原点回帰」のとおり、委員会活動を活発化させて全員での運営にあたりたいと思えます。

2015～2016年度 役員一覧

No.	役職名	氏名	理事別及び任期
1	会長	L.山田 稔	2年理事
2	前会長	L.横田 雅治	1年理事
3	第一副会長	L.渋谷みよ子	2年理事
4	第二副会長	L.福田 篤志	1年理事
5	幹事	L.鈴木 政隆	1年理事
6	会計	L.塩野 義久	2年理事
7	テールツイスター	L.相澤 弘之	1年理事
8	ライオンテーマ	L.田中 論	2年理事
9	運営系委員長	L.須藤 勉	2年理事
10	事業系委員長	L.渡辺 勝彦	2年理事
11	会員増強委員長	L.小池 浩史	1年理事
12	相談役	L.大屋 保	-
13	会計監査	L.安田 政二	-
14	副幹事	L.島崎 弼子	-
15	副テールツイスター	L.前田 研二	-



■発行 ライオンズクラブ国際協会 330-C 地区
川越ライオンズクラブ
■事務局 埼玉県川越市臨田新町15-8
日清ビル 206号
■電話 049(293)8845

2015～2016年度 川越ライオンズクラブがスタートします

川越ライオンズクラブは50周年を迎え、100周年に向けて新たな再スタートを致しました。50年前に心を同じくするライオンが集い力を合わせ、今日の川越ライオンズクラブの歴史を築き上げられたのです。その歴史の重さと誇りを心に刻み、ライオンズクラブ活動に取組みたいと思えます。今期は、もう一度原点に戻り「真の奉仕とは何か?」「真の友情とは何か?」に重点を置いて川越ライオンズクラブの組織の再構築を図りたいと思えます。クラブのメンバーひとりひとりがライオンズクラブに所属する意義を見出せるような一年にしたいと思えます。今期一年間、皆様のご支援とご協力の程、宜しくお願いします。

2015～2016年度 川越ライオンズクラブ
会長 L.山田 稔



We Serve

2015～2016年度 アクティビティスローガン

「心温まる社会奉仕と真の融和を求めて」

2015～2016年度 会長テーマ

げんてんかいき はっこういちう
「原点回帰と八紘一宇」